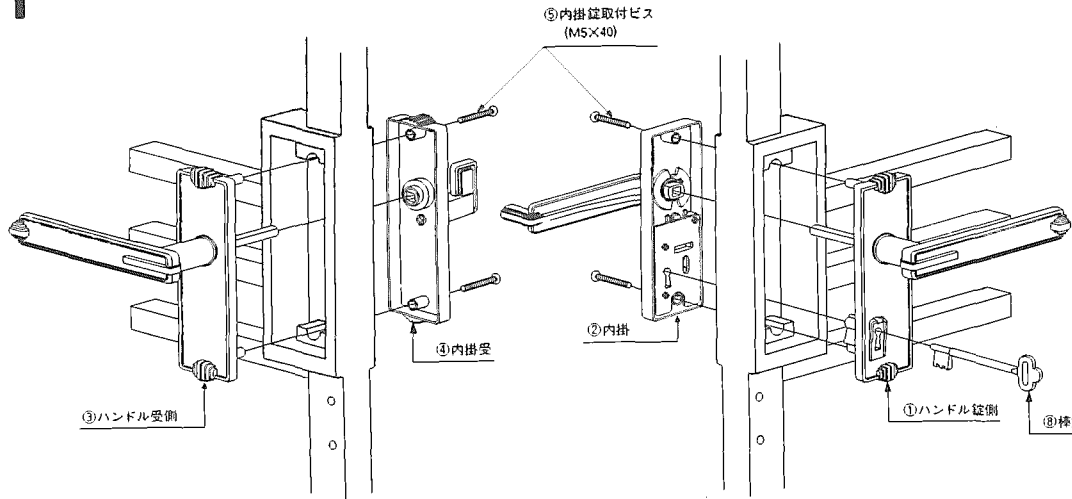


施工順序

1 両開き



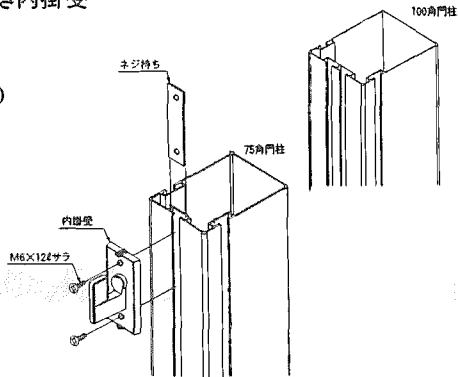
内掛錠取付方法

○ハンドル錠側と内掛 } を、
ハンドル受側と内掛受 } を、
それぞれ内カバーの両面には
さみ取付ビス(M5×40サラ)
で取付けて下さい。
※ハンドル受側と内掛受は落
し錠のつく門扉に取付けて
下さい。

部分説明

A 片開き内掛受

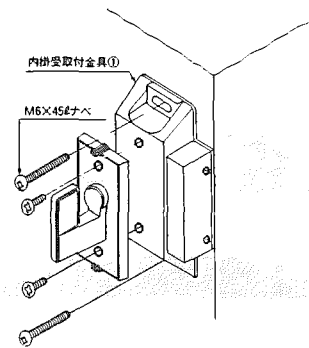
(門柱用)



門柱用

○内掛受とネジ持ちを、取付ビス(M6×12サラ)で仮止めし、ネジ持ちを門柱の溝へスライドし内掛錠の位置に合せビスを締め付けて下さい。

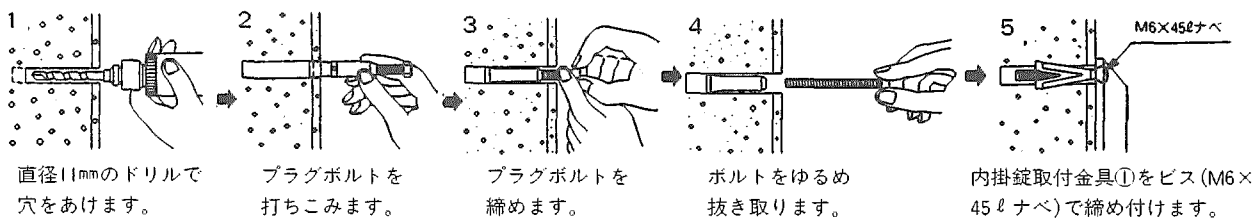
(直付用)



直付用

○内掛錠の位置に合わせ、内掛受取付金具①をプラグボルトで扉に取付けて下さい。プラグボルト用孔径はφ11です。
※内掛受取付金具①とプラグボルトは、直付ピンセットに梱包してあります。
※ネジ持ちは、直付納まりには不用となります。

B プラグの施工法



1 直径11mmのドリルで
穴をあけます。

2 プラグボルトを
打ちこみます。

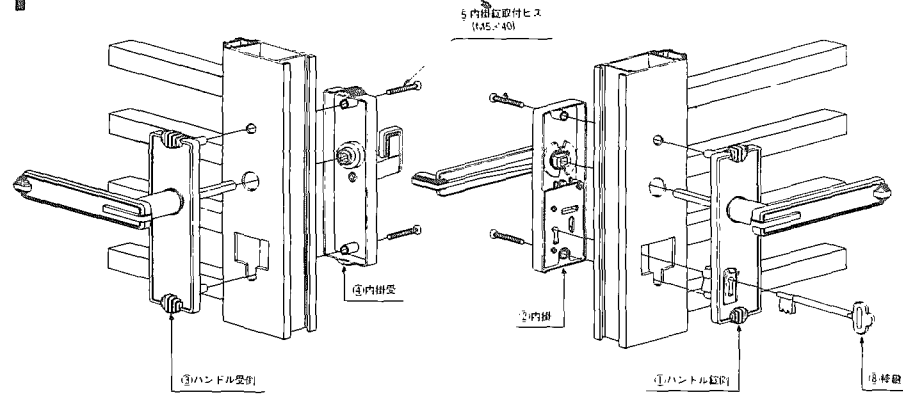
3 プラグボルトを
締めます。

4 ボルトをゆるめ
抜き取ります。

5 内掛錠取付金具①をビス(M6×
45ナベ)で締め付けます。

施工順序

1 両開き



内掛錠取付方法

- ハンドル錠側と内掛 | を、それぞれ門扉の両面にはさみ、取付ビス(M5×40サラ)で取付けて下さい。
- ハンドル受側と内掛受 |

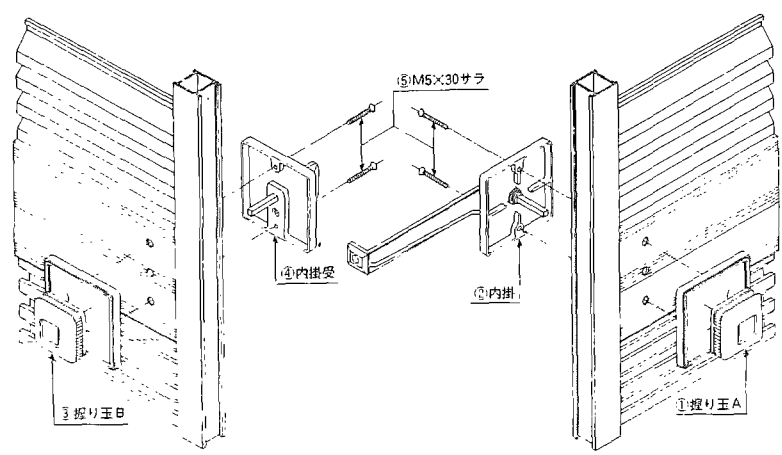
部分説明

A 片開き内掛受

- (門柱用)、(直付用)はA型錠の部分説明 A・B(112頁)を参照下さい。

施工順序

1 両開き



内掛錠の取付方法

- 握り玉Aと内掛 | を、それぞれ門扉の両面にはさみ、取付ビス(M5×30サラ)で取付けて下さい。
- 握り玉Bと内掛受 |

部分説明

A 片開き内掛受

- (門柱用)、(直付用)は、A型錠の部分説明 A・B(112頁)を参照して下さい。